

**政策 02 豊かな心と知性を育むまちづくり**

**施策 03 総合的な教育連携の推進**

**あるべき姿**

施策がめざす尾張旭市の姿  
 学校・家庭・地域それぞれのコミュニケーションや教育力が向上し、学習環境が向上しています。

**施策の成果状況と評価**

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	学校・家庭・地域のコミュニケーションが図られていると感じる市民の割合 (%)	基準値 (H30)	実績値 (H30)	実績値 (R元)	目標値 (R05)	対基準値
		【教育行政課】	85.9	85.9	86.9	90
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が1.0ポイント向上している。これは、学校行事や授業支援への地域住民の参加が増加していることによる。					対前年度
						☀ (向上)
						目 標 達 成 度
						■■■ (高)

# 基本事業の成果状況と評価

## 基本事業01 家庭教育力の充実

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	家庭教育の重要性を理解し行動している保護者の割合（％） 【教育行政課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	
		40.9	40.9	38.1	45	☂ (低下)
評価	前年度実績値に比べ、現状値が2.8ポイント低下した。これは、まちづくりアンケートにおいて、家庭教育の「重要性は理解しているが、行動できていない又は、足りていないと感じている」割合が60.0%あり、保護者が子どもとの時間や子どものための行動が不十分と感じていることが要因の一つと考えられる。					対前年度

## 基本事業01 家庭教育力の充実

指標	家庭教育に関する講座の参加者数（人） 【生涯学習課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	
		2,202	2,202	2,591	2,200	☀ (向上)
評価	(状況) H30実績値に比べ、389人(17.7%)向上し、R5目標値を達成している。 (原因) 天候に恵まれ、親子天体観測教室の開催回数が2回から7回に増加したことに加え、市と連携協定を締結したイトーヨーカドーへのおしごと見学やプログラミング教室などの新規講座を実施したことにより、参加者が増加したと考えられる。加えて、地域教育力補助金の活用を促すため、市民活動支援センターやPTA、子ども会にPRしたことも成果向上の一因と考えられる。					対前年度

## 基本事業01 家庭教育力の充実

指標	(参考：親子天体観測教室の参加者数) (人) 【生涯学習課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	
		149	149	286	250	☀ (向上)
評価	(状況) 昨年度と比べて、数値が大幅に改善し、後期目標値を達成している。 (原因) 天候に恵まれ、親子天体教室を予定していた9回のうち、7回開催することができたことが奏効した。また、夏休みに開催したJAXAコズミックカレッジ事業を、小学校低学年に訴求できる内容に変更したことも成果向上に貢献したと考えられる。					対前年度

## 基本事業02 地域教育力の充実

指標	地域教育活動に参加した市民の割合（％） 【教育行政課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対基準値
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	
		10.8	10.8	10.0	12	☂ (低下)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が0.8ポイント低下した。これは、地域学校支援推進事業(尾張旭版コミュニティスクールあさひスマイルコミュニティー)などの地域教育活動への参加を呼び掛けているものの、地域活動への参加意識が低下していることが要因の一つと考えられる。					対前年度

**基本事業02 地域教育力の充実**

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	授業等の支援に参加した人の割合（％） 【教育行政課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		3.0	3.0	3.1	3.9	☀️
						(向上)
評価	前年度の実績値比べ、現状値が0.1ポイント上昇している。これは、各学校における特色ある学校づくり、総合的な学習、社会科の学習等で地域講師や地域ボランティアの支援を働きかけたことが要因の一つと考えられる。					☀️
						(向上)
						目標達成度
						■
						(高)

**基本事業03 学校・家庭・地域の連携**

指標	学校行事への保護者の参加率（％） 【教育行政課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		62.8	62.8	60.8	65	☔️
						(低下)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が2.0ポイント低下した。これは、学校だより等により保護者に対し、学校行事への参加を呼びかけているものの、仕事等により日程が合わない保護者がいることが要因の一つと考えられる。					☔️
						(低下)
						目標達成度
						■
						(高)

**基本事業03 学校・家庭・地域の連携**

指標	開かれた学校づくりに対する地域住民の満足度（％） 【教育行政課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		66.9	66.9	66.7	70	☔️
						(低下)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が0.2ポイント低下した。これは、まちづくりアンケートにおいて、「学校の教育方針などの情報提供」、「学校行事に関する情報提供」の満足度はそれぞれ0.8ポイント、0.1ポイント向上したが、「学校の施設・設備の地域開放」の満足度が1.4ポイント低下したためである。					☔️
						(低下)
						目標達成度
						■
						(高)

**基本事業03 学校・家庭・地域の連携**

指標	地域からの要望や提案への対応・改善を実践した件数（件） 【教育行政課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		58	58	95	50	☀️
						(向上)
評価	前年度の実績値に比べ、現状値が37件増加した。これは、地域からの要望・提案の内容が、すぐ対応できる事案が多かったことが考えられる。					☀️
						(向上)
						目標達成度
						🏰
						(達成)

**基本事業03 学校・家庭・地域の連携**

グラフの凡例 基準値及び目標値、実績値

指標	地域活動に参加した児童生徒、教職員の割合（％） 【教育行政課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		70.2	70.2	-	72	
評価	新型コロナウイルス感染拡大防止による学校休業のため、数値の取得ができなかった。					(比較不可)

**基本事業04 就園・就学の支援**

指標	私立幼稚園に就園している満3～5歳児で支援を受けている園児数（人） 【保育課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		1,001	1,001	978	-	
評価	(状況) 前年度と比べ、23人減少している。 (原因) 少子化の進行により、就学前児童の人口が減少しており、幼稚園利用児童が減少しているためと考えられる。					(比較不可)

**基本事業04 就園・就学の支援**

指標	小学生から中学生までで就学の支援を受けている児童生徒数（人） 【教育行政課】	基準値	実績値	実績値	目標値	対
		(H30)	(H30)	(R元)	(R05)	基準値
		861	861	873	-	☀
評価	(状況) 平成30年度の基準値から12人増加した。 (原因) 義務教育世代の人口数が減少しているが、入学前に新入学学用品費の支給の周知により就学援助受給世帯が増加したことが要因の一つとして考えられる。					(向上)